

(様式3)

事業所名:グループホーム本荘やすらぎ苑

目標達成計画

作成日:平成25年3月31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	丁寧過ぎず、親しみやすい声掛け・対応を心掛けているが、馴れ合いになったり、失礼な対応・言動になっていないか確認する必要がある。全スタッフが不適切な声掛け・対応となっていないか確認・検討する場が必要。	苦情・要望について利用者の声や心の声を聴き、対応・言動が適切であるか検討する場を開催し継続して行く。	苦情・要望対策委員会を開催し検討会実施。利用者から苦情・要望があった時は事実確認をし不適切な言動・対応がスタッフにあった時は管理者から指導する。利用者の声を全て鵜呑みにするだけでなく、その背景についても検討する。継続して行くことが重要。	1ヶ月
2	45	月～土曜日までの午後、13時30分～16時00分頃までの入浴で対応している。入浴希望される方もいるが殆どスタッフの促しで入浴している。平均、週2回～3回の入浴となっている。	出来るだけ利用者の希望や体調に合わせて入浴を促す。只、入浴回数を増やすのではなく、利用者から入浴希望の声が自然と聞こえてくるような環境を作る。	・声掛けの仕方の改善…〇〇さん今日入浴しましょう。ではなく、「今日、入浴出来ますけど、どうですか？」等、利用者に伺う声掛けをして行く。入浴日や時間を増やし入浴しやすい環境を作る。	6ヶ月
3	8	日常生活自立支援事業を利用している方いる。役職者は理解しているが、他のスタッフはまだ理解しきれていない。1度、資料提供はしている。	全スタッフが自立支援事業について理解出来る。	再度、資料提供と勉強会を開催し制度について理解を深める。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。